

国内生産

コナジラミ類、アザミウマ類の天敵製剤

スワマイト[®]

スワルスキーカブリダニ剤



スワルスキーカブリダニ

捕食!

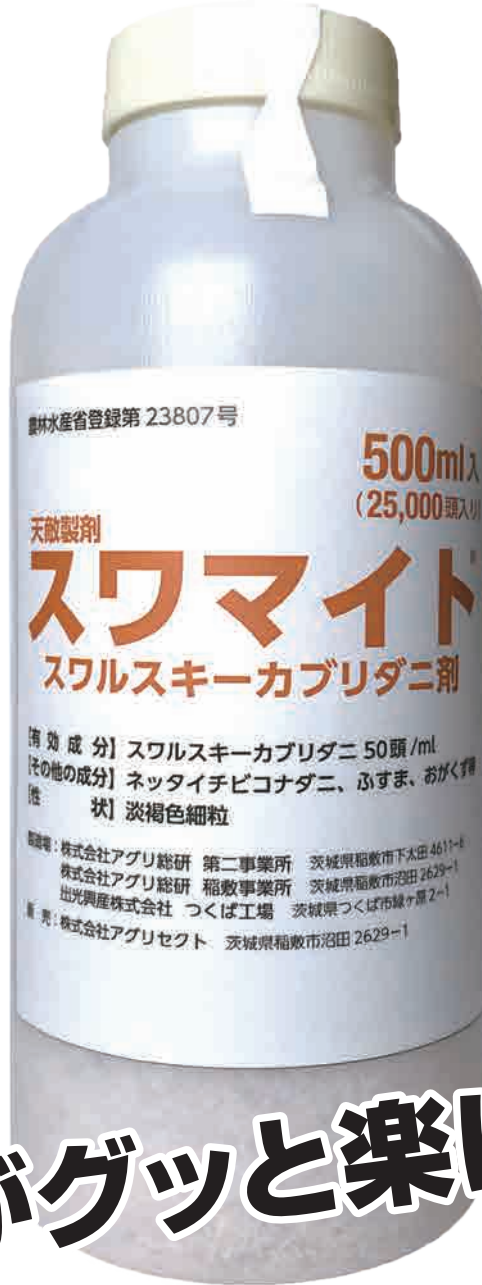
捕食!



アザミウマ類幼虫



コナジラミ類幼虫



防除がグッと楽になる!

商品詳細

※出荷方法および仕様は予告なく変更する場合があります。

商品名: スワマイト

種類名: スワルスキーカブリダニ剤

製品規格: 25,000頭/500mlボトル

学名: *Amblyseius swirskii*

(農林水産省登録第 23807号)

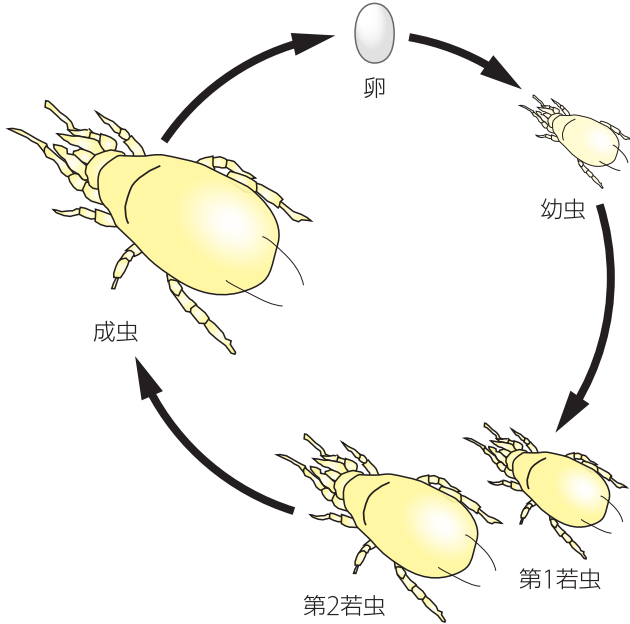


株式会社 アグリセクト
www.agrisect.com

■虫を知る 害虫とその天敵の生活サイクルを知り

天敵生物スワルスキーカブリダニの生態

スワルスキーカブリダニのライフサイクル



スワルスキーカブリダニ

捕

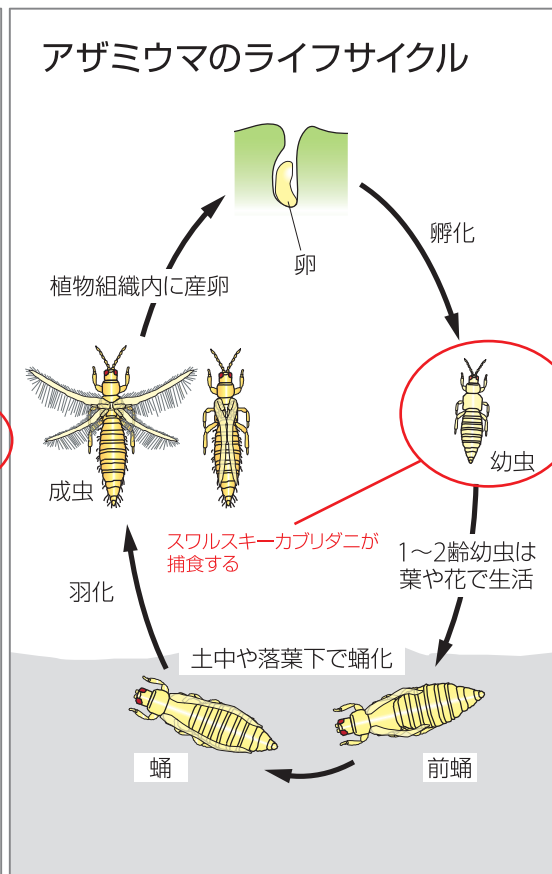
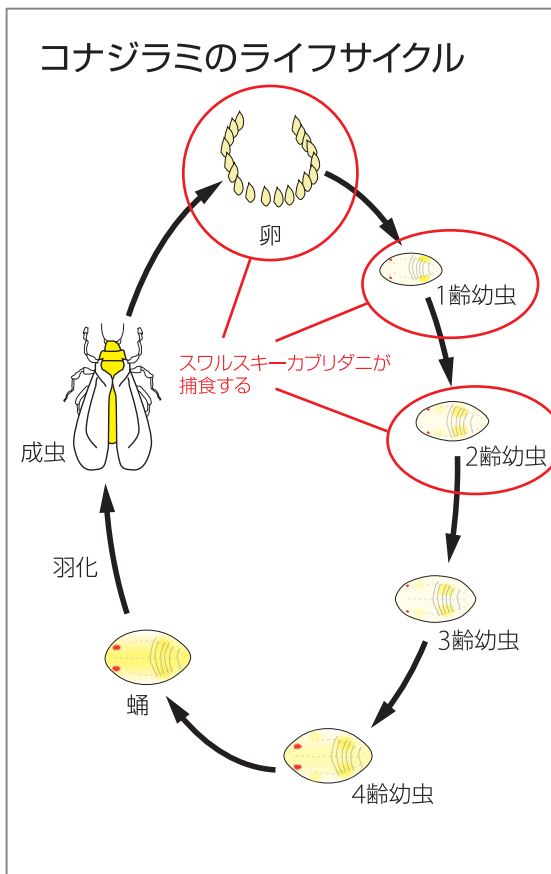


分布	地中海東部、イスラエル、イタリア、エジプト、中近東など
体長	成虫 約0.3mm
体色	乳白色～淡黄色
活動最適温度	20～30℃
発育期間 (卵～成虫)	約5.4日 (約26℃環境下)
ライフサイクル	卵→幼虫→第1若虫→第2若虫→成虫 ※捕食活動を行うのは、第1・第2若虫および成虫
捕食対象	コナジラミ類の卵や若齢幼虫および、アザミウマ類の幼虫を捕食する。また、植物の花粉も摂食する。
雌成虫の平均捕食数	コナジラミ卵の場合、1日当たり約20個 コナジラミ1齢幼虫の場合、1日当たり約15頭 (25℃)

ましよう。

害虫コナジラミの生態

害虫アザミウマの生態

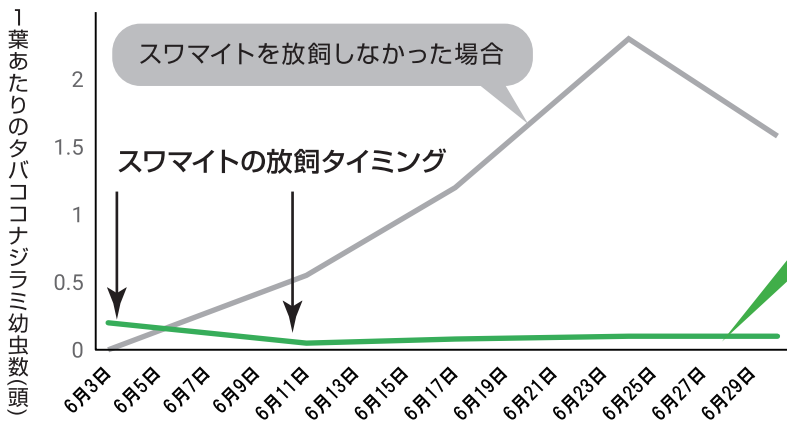


タバココナジラミ

ミナミキイロアザミウマ

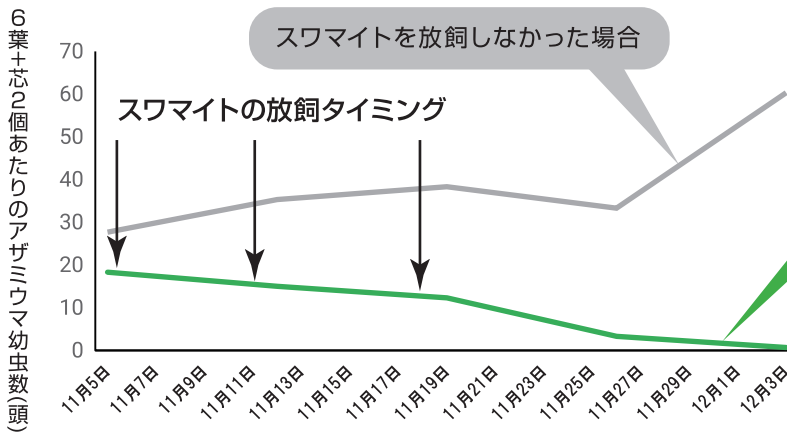
体長	雌成虫 約0.9mm	雌成虫 約1.3mm
体色	黄色	橙黄色
活動適温	25~30℃	25~30℃
発育期間 (卵~成虫)	約26日 (25℃環境下)	約14日
ライフサイクル	卵→幼虫 (1~4齢) →蛹→成虫 ※幼虫および成虫が植物を加害する。	卵→幼虫 (1~2齢) →前蛹→蛹→成虫 ※幼虫および成虫が植物を加害する。
被害	成虫と幼虫は、植物から養分を吸汁し、余分な糖分を排出する。この排出された糖分を甘露と呼び、甘露にカビが生えて“すす病”になる。また、ウイルス病を媒介する。	一般的に植物の葉や花に寄生し、吸汁(食害)する。被害は作物や加害部位によって様々だが、部分的な退色または褐変、かすり症状などが見られる。また、ウイルス病を媒介する。

スワマイトのコナジラミ類、アザミウマ類に対する防除効果



**スワマイトを放飼した場合
⇒コナジラミの個体数増加を抑制!**

試験地: 宮崎県
害虫発生状況: タバココナジラミ少発生
作物名: ピーマン (品種: 京ひかり、定植: 2010年4月26日)
スワマイト放飼数: 25,000頭/10a
放飼月日: 2010年6月3日、6月11日



**スワマイトを放飼した場合
⇒アザミウマの個体数増加を抑制!**

試験地: 埼玉県
害虫発生状況: ミナミキイロアザミウマ中発生
作物名: きゅうり (品種: クラージュ、定植: 2014年10月1日)
スワマイト放飼数: 50,000頭/10a
放飼月日: 2014年11月5日、11月12日、11月19日

スワマイトについて

スワマイトは、コナジラミ類やアザミウマ類の捕食性天敵であるスワルスキーカブリダニを封入した製剤です。

作物の開花後であれば花粉を食べて生存できるため、害虫を待ち伏せできます。



ネットイチビコナダニ

スワルスキーカブリダニの餌として、ボトルに封入されています。作物を加害することはありません(アレルギー体質の方はお取り扱いにご注意ください)。

有効成分の種類: スワルスキーカブリダニ

含有量: 25,000頭*/500mlボトル

その他の成分: ネットイチビコナダニ、ふすま、おがくず等

※第1、第2若虫及び成虫を合計25,000頭以上封入しています。

農林水産省登録第23807号

適用表

作物名	適用病害虫名	使用量
野菜類 (施設栽培、ただし、 トマト、ミニトマトを除く)	コナジラミ類 アザミウマ類	25,000頭 ~50,000頭/10a

2020.03

お問い合わせ・ご注文は

販売元

スワマイトの導入タイミング

※コナジラミ、アザミウマが発生している場合は、スワルスキーカブリダニに対して影響の少ない農薬を散布し、できるだけ害虫の密度を下げた後から放飼してください。

⇒本書の **コナジラミ、アザミウマ防除でスワマイトと併用できる農薬** をご参照ください。

作物の開花後であれば、放飼時にコナジラミ、アザミウマが発生していなくても作物の花粉等を食べて生存可能です。

コナジラミ、アザミウマが侵入しやすいハウスの出入り口、側窓付近の他、例年発生が見られる箇所には重点的に放飼します。

10aあたりのスワマイト導入基準：25,000～50,000頭/10a



導入前の注意点

●これまで使用した農薬がスワルスキーカブリダニに影響しないか確認しましょう。

⇒本書の **スワルスキーカブリダニに対する農薬の残効期間もしくは影響の程度について** をご参照ください。

スワマイトの導入手順

① 天敵が届いたら

輸送用箱から取り出したボトルを横向きに静置して、ゆっくり常温に戻します。



注意!

スワマイトの到着後は、当日に全て放飼し、使い切ってください。

② ボトル内を攪拌する

ボトル内のスワルスキーカブリダニの偏在を防ぐため、ボトルを横にしてゆっくり20回程度回転させ、密度を均一にしてください。



注意!

ボトルを上下左右に激しく振るなど、手荒に扱くとスワルスキーカブリダニが圧死してしまうため、注意してください。

③ ボトルを開封する

ボトルを開封します。キャップを取り外して白い内蓋を取り除き、再度キャップを閉めなおします(右図参照)。



④ 天敵放飼

内容物を施設全体に放飼します。コナジラミ、アザミウマが侵入しやすいハウスの出入り口、側窓付近の他、例年発生が見られる箇所には重点的に放飼します。



★取り除いた内蓋を、折ってキャップの内側に挟むことで、振り出し回数を調節することができます。



内蓋なし

振り出し回数: 約200回
人差し指でトントンとすると
約600回



1/4に折った状態

振り出し回数: 約700回



半分に折った状態

振り出し回数: 約1,000回

※振り出し回数はいくまで目安ですので、使用される際は減り具合を確認しながら作業を行ってください。

⑤ 放飼が終わったら

放飼後のボトルは、スワルスキーカブリダニがボトル内に残っているため、畝の上に静置してください。



Point!

スワルスキーカブリダニが良く定着するように、放飼から1週間は葉面散布剤や農薬の使用は避けてください。

⑥ その後の確認方法

スワルスキーカブリダニが定着すると、作物の花の中や葉裏の葉脈付近で見られるようになります。肉眼でも確認できますが、ルーペがあると観察に便利です。



葉脈付近に定着する
スワルスキーカブリダニ(拡大)

スワルスキーカブリダニに対する農薬の残効期間もしくは影響の程度について

- ・表中の数字は残効日数を表します。天敵の放飼は残効期間（「日数」×24時間）以上の期間を経てから行ってください。
- ・「0」は農薬散布当日を表しますが、散布後、薬液が乾燥するまでは影響がありますので注意してください。
- ・「影響ない」「ほとんど影響ない」と表示されている農薬でも、散布後、薬液が乾燥するまでは影響がありますので注意してください。

【殺虫剤・殺ダニ剤】

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
アクセルフロアブル	ほとんど影響ない
アドマイヤー顆粒水和剤/ 水和剤/フロアブル	卵の死亡率高く、成虫に影響ある
アニキ乳剤	3
アフーム乳剤	成虫の死亡率高い
アブロード水和剤	成虫に影響ある
ウララDF	乾燥後影響ない
エコピタ液剤	乾燥後影響ない
カスケード乳剤	ほとんど影響ない
グレーシア乳剤	長期間残効する可能性あり
サフオイル乳剤	乾燥後影響ない
サンクリスタル乳剤	乾燥後影響ない
サンマイトフロアブル	卵・成虫の死亡率高い
スタークル粒剤	7
スターマイトフロアブル	ほとんど影響ない
スピノエース顆粒水和剤	卵・成虫の死亡率高い
ダニサラバフロアブル	ほとんど影響ない
ダブルシューターSE	死亡率高い
チェス顆粒水和剤/水和剤	卵・成虫に影響ない

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
ディアナSC	死亡率高い
トランスフォームフロアブル	卵・成虫に影響ない
トルネードエースDF	ほとんど影響ない
粘着くん液剤	乾燥後影響ない
ピタイチ	乾燥後影響ない
ファインセーブフロアブル	ほとんど影響ない
フーモン	乾燥後影響ない
プリロッソ粒剤	ほとんど影響ない
プレオフロアブル	ほとんど影響ない
プレバソンフロアブル5	ほとんど影響ない
ベネビアOD	ほとんど影響ない
ベリマークSC	ほとんど影響ない
マイトコーネフロアブル	卵・成虫に影響ない
マッチ乳剤	卵・成虫に影響ない
ムシラップ	乾燥後影響ない
モスピラン顆粒水溶剤/水溶剤	成虫の死亡率高い
モベントフロアブル	長期間残効する可能性あり

- ・表中の残効期間や影響の程度は目安です。農薬散布時の環境（展着剤、温度、天候、紫外線量、換気条件など）によって変化するのでご注意ください。
- ・本表は現場情報に基づく弊社の知見をもとに作成しました。詳細は各農薬メーカーにお問い合わせください（農薬ラベルをご確認ください）。



弊社HPからも
ご確認ください。

【殺菌剤】

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
アミスター20フロアブル	卵・成虫に影響ない
インプレッションクリア	ほとんど影響ない
オーソサイド水和剤80	成虫に影響ない
ガッテン乳剤	ほとんど影響ない
ケンジャフロアブル	ほとんど影響ない
サンヨール	成虫に影響ない
ジマンダイセン水和剤	成虫の死亡率高い
ダイアメリットDF	14
トップジンM水和剤	7

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
トリフミン水和剤	成虫に影響ない
パルミノ	成虫の死亡率高い
パレード20フロアブル	ほとんど影響ない
パンチョTF顆粒水和剤	乾燥後影響ない
ピクシオDF	ほとんど影響ない
ピシロックフロアブル	ほとんど影響ない
ベジセイバー	成虫に影響ない
モレスタン水和剤	成虫の死亡率高い
リドミルゴールドMZ	成虫の死亡率高い

コナジラミ、アザミウマ防除でスワマイルトと併用できる農薬

【コナジラミ防除でスワマイルトと併用できる農薬】

※スワマイルトの導入前後に散布してもスワルスキーカブリダニに対して影響の少ない農薬を抜粋しています。

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
ウララDF	乾燥後影響ない
チェス顆粒水和剤/水和剤	卵・成虫に影響ない
トランスフォームフロアブル	卵・成虫に影響ない

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
ファインセーブフロアブル	ほとんど影響ない
ベネビアOD	ほとんど影響ない
ベリマークSC	ほとんど影響ない

【アザミウマ防除でスワマイルトと併用できる農薬】

※スワマイルトの導入前後に散布してもスワルスキーカブリダニに対して影響の少ない農薬を抜粋しています。

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
カスケード乳剤	ほとんど影響ない
ファインセーブフロアブル	ほとんど影響ない
プレオフロアブル	ほとんど影響ない

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
ベネビアOD	ほとんど影響ない
ベリマークSC	ほとんど影響ない